

様式コード
2220

健康保険 育児休業等取得者
申出書(新規・延長)/終了届

常務理事	事務局長	部長	課長	扱者	

令和 年 月 日 提出

提出者記入欄

事業所記号	
事業所在地	〒
事業所名称	
事業主氏名	
電話番号	()

受付日付印

社会保険労務士記載欄
氏名等

新規申出の場合は共通記載欄に必要項目をご記入ください。
延長・終了の場合は、共通記載欄に育児休業取得時に提出いただいた内容を記入のうえ、A. 延長・B. 終了の必要項目をご記入ください。

《「⑩育児休業等開始年月日」と「⑪育児休業等終了(予定)年月日の翌日」が同月内の場合》

- ・ 共通記載欄の⑫育児休業等取得日数欄と⑬就業予定日数欄を必ずご記入ください。
- ・ 同月内に複数回の育児休業を取得した場合は、⑩育児休業等開始年月日欄に、初回の育児休業等開始年月日を、⑪育児休業等終了(予定)年月日欄に最終回の育児休業等終了予定年月日を記入のうえ、C. 育休等取得内訳をご記入ください。

共通記載欄 (新規申出)	① 被保険者証の番号											② 個人番号 [基礎年金番号]										
	③ 被保険者氏名	(フリガナ) (氏)	(名)	④ 被保険者生年月日	5. 昭和	年	月	日	7. 平成	年	月	日	9. 令和	年	月	日	⑤ 被保険者性別	1. 男 2. 女				
	⑥ 養育する子の氏名	(フリガナ) (氏)	(名)	⑦ 養育する子の生年月日	9. 令和	年	月	日														
	⑧ 区分	1. 実子 2. その他 ※「2. その他」の場合は、⑨養育開始年月日(実子以外)もご記入ください。	⑨ 養育開始年月日(実子以外)	9. 令和	年	月	日															
	⑩ 育児休業等開始年月日	9. 令和	年	月	日	⑪ 育児休業等終了(予定)年月日	9. 令和	年											月	日		
	⑫ 育児休業等取得日数 ※「育児休業等開始年月日」と「育児休業等終了(予定)年月日の翌日」が同月内の場合のみご記入ください	日	⑬ 就業予定日数 ※「育児休業等開始年月日」と「育児休業等終了(予定)年月日の翌日」が同月内の場合のみご記入ください	日	⑭ パパママ育休プラス該当区分 ※パパママ育休プラスに該当する場合 ☒ してください	☐ 該当	⑮ 備考															

終了予定日を延長する場合 ※必ず共通記載欄もご記入ください。

A. 延長	⑯ 育児休業等終了(予定)年月日(変更後)	9. 令和	年	月	日	※延長後の「⑩育児休業等終了(予定)年月日の翌日」が「⑩育児休業等開始年月日」と同月内の場合は、⑰変更後の育児休業等取得日数欄もご記入ください。	⑰ 変更後の育児休業等取得日数	日
-------	-----------------------	-------	---	---	---	--	-----------------	---

予定より早く育児休業を終了した場合 ※必ず共通記載欄もご記入ください。

B. 終了	⑱ 育児休業等終了年月日	9. 令和	年	月	日	※「⑩育児休業等終了年月日の翌日」が「⑩育児休業等開始年月日」と同月内の場合は、⑲変更後の育児休業等取得日数欄もご記入ください。	⑲ 変更後の育児休業等取得日数	日
-------	--------------	-------	---	---	---	--	-----------------	---

「育児休業等開始年月日」と「育児休業等終了(予定)年月日の翌日」が同月内、かつ複数回育児休業等を取得する場合 ※必ず共通記載欄もご記入ください。

C. 育休等取得内訳	1	⑳ 育児休業等開始年月日	9. 令和	年	月	日	㉑ 育児休業等終了(予定)年月日	9. 令和	年	月	日	㉒ 育児休業等取得日数	日	㉓ 就業予定日数	日
	2	㉔ 育児休業等開始年月日	9. 令和	年	月	日	㉕ 育児休業等終了(予定)年月日	9. 令和	年	月	日	㉖ 育児休業等取得日数	日	㉗ 就業予定日数	日
	3	㉘ 育児休業等開始年月日	9. 令和	年	月	日	㉙ 育児休業等終了(予定)年月日	9. 令和	年	月	日	㉚ 育児休業等取得日数	日	㉛ 就業予定日数	日
	4	㉜ 育児休業等開始年月日	9. 令和	年	月	日	㉝ 育児休業等終了(予定)年月日	9. 令和	年	月	日	㉞ 育児休業等取得日数	日	㉟ 就業予定日数	日

様式コード
2263

厚生年金保険 育児休業等取得者
申出書(新規・延長)/終了届

令和 年 月 日 提出

提出者記入欄

事業所整理記号	
事業所在地	届書記入の個人番号に誤りがないことを確認しました。 〒
事業所名称	
事業主氏名	
電話番号	()

受付日付印

社会保険労務士記載欄
氏名等

新規申出の場合は共通記載欄に必要項目をご記入ください。
延長・終了の場合は、共通記載欄に育児休業取得時に提出いただいた内容を記入のうえ、A. 延長・B. 終了の必要項目をご記入ください。

《「⑩育児休業等開始年月日」と「⑪育児休業等終了(予定)年月日の翌日」が同月内の場合》

- ・ 共通記載欄の⑫育児休業等取得日数欄と⑬就業予定日数欄を必ずご記入ください。
- ・ 同月内に複数回の育児休業を取得した場合は、⑩育児休業等開始年月日欄に、初回の育児休業等開始年月日を、⑪育児休業等終了(予定)年月日欄に最終回の育児休業等終了予定年月日を記入のうえ、C. 育休等取得内訳をご記入ください。

共通記載欄 (新規申出)	① 被保険者整理番号											② 個人番号 [基礎年金番号]										
	③ 被保険者氏名	(フリガナ) (氏)	(名)	④ 被保険者生年月日	5. 昭和	年	月	日	⑤ 被保険者性別	1. 男	2. 女											
	⑥ 養育する子の氏名	(フリガナ) (氏)	(名)	⑦ 養育する子の生年月日	9. 令和	年	月	日														
	⑧ 区分	1. 実子 2. その他 ※「2. その他」の場合は、⑨養育開始年月日(実子以外)もご記入ください。	⑨ 養育開始年月日(実子以外)	9. 令和	年	月	日															
	⑩ 育児休業等開始年月日	9. 令和	年	月	日	⑪ 育児休業等終了(予定)年月日	9. 令和	年					月	日								
	⑫ 育児休業等取得日数 ※「育児休業等開始年月日」と「育児休業等終了(予定)年月日の翌日」が同月内の場合のみご記入ください	日	⑬ 就業予定日数 ※「育児休業等開始年月日」と「育児休業等終了(予定)年月日の翌日」が同月内の場合のみご記入ください	日	⑭ パパママ育休プラス該当区分 ※パパママ育休プラスに該当する場合 ☒ してください	☐ 該当	⑮ 備考															

終了予定日を延長する場合 ※必ず共通記載欄もご記入ください。

A. 延長	⑯ 育児休業等終了(予定)年月日(変更後)	9. 令和	年	月	日	※延長後の「⑩育児休業等終了(予定)年月日の翌日」が「⑩育児休業等開始年月日」と同月内の場合は、⑰変更後の育児休業等取得日数欄もご記入ください。	⑰ 変更後の育児休業等取得日数	日
-------	-----------------------	-------	---	---	---	--	-----------------	---

予定より早く育児休業を終了した場合 ※必ず共通記載欄もご記入ください。

B. 終了	⑱ 育児休業等終了年月日	9. 令和	年	月	日	※「⑩育児休業等終了年月日の翌日」が「⑩育児休業等開始年月日」と同月内の場合は、⑲変更後の育児休業等取得日数欄もご記入ください。	⑲ 変更後の育児休業等取得日数	日
-------	--------------	-------	---	---	---	--	-----------------	---

「育児休業等開始年月日」と「育児休業等終了(予定)年月日の翌日」が同月内、かつ複数回育児休業等を取得する場合 ※必ず共通記載欄もご記入ください。

C. 育休等取得内訳	1	⑳ 育児休業等開始年月日	9. 令和	年	月	日	㉑ 育児休業等終了(予定)年月日	9. 令和	年	月	日	㉒ 育児休業等取得日数	日	㉓ 就業予定日数	日
	2	㉔ 育児休業等開始年月日	9. 令和	年	月	日	㉕ 育児休業等終了(予定)年月日	9. 令和	年	月	日	㉖ 育児休業等取得日数	日	㉗ 就業予定日数	日
	3	㉘ 育児休業等開始年月日	9. 令和	年	月	日	㉙ 育児休業等終了(予定)年月日	9. 令和	年	月	日	㉚ 育児休業等取得日数	日	㉛ 就業予定日数	日
	4	㉜ 育児休業等開始年月日	9. 令和	年	月	日	㉝ 育児休業等終了(予定)年月日	9. 令和	年	月	日	㉞ 育児休業等取得日数	日	㉟ 就業予定日数	日

- ・「出生時育児休業」とは、子の出生後8週間のうち最大4週間について、取得することができるものです。「出生時育児休業」においては、労使で事前調整したうえで休業期間中に就業することを可能としており、その就業する予定の日数を「就業予定日数」といいます。
- ・この申出により保険料の免除を受けられる期間は「育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律」に基づく育児休業等期間に限り、原則、事業主等は労働者にあらず、この法律に基づく育児休業等は取得できないため、申出はできません。
- ・この申出は、育児休業等開始年月日から、育児休業等終了後1月以内（例：終了日が3月31日の場合は4月30日まで）の間に提出してください。
- ・標準報酬月額にかかる保険料が免除となるのは、原則、育児休業等開始年月日の属する月分から、育児休業等終了年月日の翌日の属する月の前月分までとなります。
- ・育児休業等開始年月日の属する月と育児休業等終了年月日の翌日が属する月が同一の場合には、当該月内で合計14日間以上の育児休業等を取得しているときに限り、その月の標準報酬月額にかかる保険料が免除となります。
- ・育児休業等開始年月日から1月を超える育児休業等を取得した場合に限り、育児休業等開始年月日の属する月から育児休業等終了年月日の翌日が属する月の前月までに支払われた賞与にかかる保険料が免除されます。

提出者記入欄：事業所整理記号は下図を参照し、新規適用時又は名称・所在地変更時に付された記号をご記入ください。

事業所 整理記号			0	1	—	イ	ロ	ハ
-------------	--	--	---	---	---	---	---	---

①被保険者整理番号：資格取得時に払い出された被保険者整理番号を、必ずご記入ください。

②個人番号
〔基礎年金番号〕：本人確認を行ったうえで、個人番号をご記入ください。基礎年金番号を記入する場合は、基礎年金番号通知書等に記載されている10桁の番号を左詰めでご記入ください。（健康保険組合提出用には記入は不要です。）

③被保険者氏名：氏名は住民票に登録されているものと同じ氏名をご記入ください。フリガナはカタカナで正確にご記入ください。

④養育する子の氏名

④被保険者生年月日：年号は該当する番号を○で囲んでください。生年月日は右図を参照しご記入ください。

⑦養育する子の生年月日：生年月日をご記入ください。

⑧区分：被保険者の実子である場合は「1. 実子」を○で囲んでください。
被保険者の養子である場合は「2. その他」を○で囲んでください。

⑨養育開始年月日(実子以外)：「⑧区分」で「2. その他」を選択された場合に、その養子である子の養育を開始した日付をご記入ください。

⑩育児休業等開始年月日：被保険者が養育のために休業する期間をご記入ください。
被保険者が女性で実子を養育する場合は、もっとも早い育児休業等開始年月日は原則として、子の生年月日の翌日から起算して57日目となります。
養子を養育する場合は、養育開始年月日をご記入ください。
「A. 延長」「B. 終了」の届出をされる場合は、最初に育児休業等の申出を提出された際に記入した開始年月日をご記入ください。

⑪育児休業等終了(予定)年月日：育児休業等終了(予定)年月日をご記入ください。なお、育児休業等の取得区分に応じて、1歳（パパママ育休プラスに該当する場合は1歳2カ月）、1歳6カ月、2歳、3歳に到達する日以前の日付をご記入ください。
育児休業等終了(予定)年月日に引き続き、別の取得区分の育児休業等を取得する場合には、延長届として提出してください。
「A. 延長」「B. 終了」の届出をされる場合は、最初に育児休業等の申出を提出された際に記入した育児休業等終了(予定)年月日をご記入ください。

⑫育児休業等取得日数：「育児休業等開始年月日」から「育児休業等終了(予定)年月日」までの日数（出生時育児休業にあっては「就業予定日数」を差し引いた日数）をご記入ください。

⑬就業予定日数：同月内であって、「出生時育児休業」ではない場合には、「0日」とご記入ください。なお、就業予定期間を時間単位で定めた場合は、期間内の就業予定時間数を一日の所定労働時間数で除した数（小数点以下切り捨て）をご記入ください。

⑭パパママ育休プラス該当区分：パパママ育休プラスに該当する場合は、チェックをしてください。
※パパママ育休プラスとは、父母ともに育児休業を取得する場合、育児休業取得可能期間を子が1歳から1歳2カ月に達するまでに延長する制度です。なお、父母1人ずつが取得できる休業期間（母親の産後休業期間を含む。）の上限は1年間となります。

5. 昭和		年		月		日
7. 平成	6	3	0	5	0	3
9. 令和						

5. 昭和	年	月	日
7. 平成	6	3	0
9. 令和	5	0	3

②④②③②育児休業等開始年月日 : 「⑩育児休業等開始年月日」を参照してください。

②⑤②③③育児休業等終了(予定)年月日 : 「⑪育児休業等終了(予定)年月日」を参照してください。

②⑥③③④育児休業等取得日数 : 「⑫育児休業等取得日数」を参照してください。

②⑦③③⑤就業予定日数 : 「⑬就業予定日数」を参照してください。